

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	随時検討会等を開催し、窓止めの必要性を検討する事が望まれる。	拘束ゼロの介護を目指していく。	やむを得ず拘束を行う時は、本人・ご家族へ十分説明し実施する。月1回の職員会議時再度検討を行い、不必要な拘束を行わない様にする。本施設における拘束は対象者が入院・退所となられた為、現在は拘束なし。	ヶ月
2	35	夜間想定避難訓練の実施や、地元の方との協力体制づくり、他の災害についての災害防止策の検討。	年2回の避難訓練時、夜間想定避難誘導訓練を実施する。近隣の方との協力体制を早急に構築していく。地震・土砂災害・原子力災害等の対処を職員間で共有していく。	28年度、1回目の避難訓練を夜間想定避難・誘導訓練で実施する。1回/2ヶ月の運営推進会議において、区長・民生委員を通し近隣の住民の方の協力体制を構築していく。	12ヶ月
3	49	近隣の散歩や買い物の外出は日常的に行っているが、離れた場所への外出が少ない。	唐津市近郊へ出かけ四季折々の景色を楽しむ。	春は梅や桜、夏はアジサイ、秋は紅葉の見物、正月は初もうでに出かける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。